

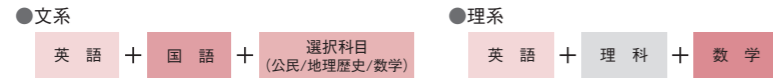
2月に実施する入試(本学独自試験)

立命館大学

3教科で受験できる方式

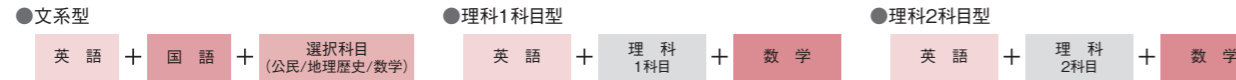
全学統一方式 全学部 ※グローバル教養学部を除く

試験日が異なれば、学部・学科・学域・専攻・コースを問わず、複数回受験ができます。複数回受験した場合、それぞれについて合否を判定します。試験日・学部が異なっても出題形式・問題傾向は統一しています。数学は文系、理系で出題範囲が異なります。



学部個別配点方式 全学部 ※グローバル教養学部を除く

全学統一方式と同一の出題形式で、学部・学科・学域ごとに科目の指定や配点が異なります。異なる型での併願はできません。



理系型3教科方式 スポーツ健康科学部 食マネジメント学部

全学統一方式(理系)と出題教科は同じですが、数学の出題範囲が異なります。

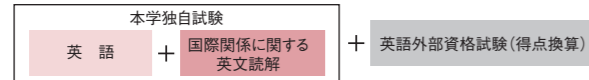
薬学方式 薬学部

全学統一方式(理系)と出題教科は同じですが、数学の出題範囲が異なります。

英語外部資格試験のスコアを利用して受験できる方式

IR方式(英語資格試験利用型) 国際関係学部

本学独自試験の得点と、出願要件を満たしている英語外部資格試験のスコア等を得点に換算したものの合計で合否を判定します。

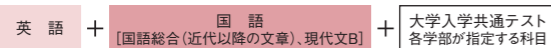


共通テスト併用方式 本学独自試験と大学入学共通テストの総合点で合否を判定します。

文系学部 ※グローバル教養学部を除く

試験日が異なれば、学部・学科・学域・専攻を問わず、複数回受験ができます。複数回受験した場合、それぞれについて合否を判定します。試験日・学部が異なっても出題形式・問題傾向は統一しています。

●5教科型 経済学部 ●3教科型(経済学部、グローバル教養学部を除く文系の学部)



理系学部

共通テスト併用方式(情報理工学部型)は、高等学校等での履修に関する出願要件があります。



立命館アジア太平洋大学

前期方式[スタンダード3教科型] 全学部

試験日が異なれば、複数回受験ができます。複数回受験した場合、それぞれについて合否を判定します。試験日・学部が異なっても出題形式・問題傾向は統一しています。



英語重視方式 全学部

「前期方式と同一の出題形式で英語力が活かせる」方式です。英語・国語・選択科目の3教科を受験し、「英語」+「国語または選択科目の高得点教科」の2教科で判定します。

共通テスト併用方式 全学部

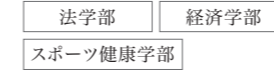
「英語と国語の本学独自試験に、大学入学共通テストの最高得点科目の得点を加えた合計点」で判定します。

3月に実施する入試(本学独自試験)

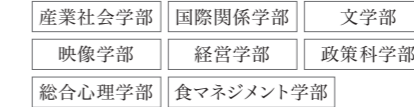
立命館大学

後期分割方式

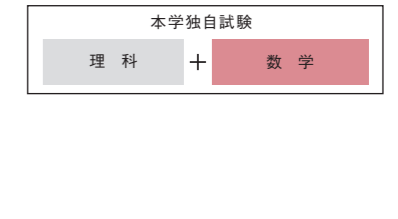
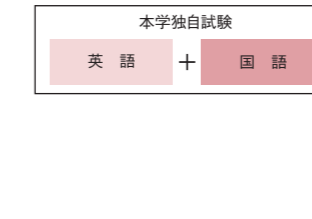
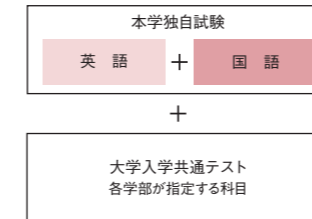
●共通テスト併用3教科型



●2教科型(英語・国語)



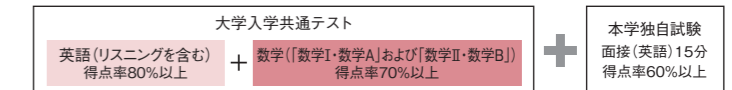
●2教科型(理科・数学)



「共通テスト + 面接」グローバルコース方式

情報理工学部(情報システムグローバルコース)

この方式で受験・合格した場合は「情報システムグローバルコース(英語コース)」を履修します。大学入学共通テストにおいて「英語(リスニングを含む)」の得点率が80%以上かつ「数学I・数学A」および「数学II・数学B」の得点率が70%以上、および「面接(英語)」の得点率が60%以上であることが合格の必要条件です。大学入学共通テストの得点と面接(英語)の得点の合計で合否を判定します。



「経営学部で学ぶ感性 + 共通テスト」方式

経営学部(経営学科)

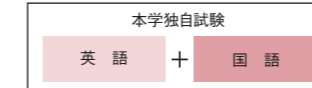
本学が指定する大学入学共通テスト科目の得点率が65%(合計得点390点)以上であることが合格の必要条件です。本学独自試験(記述試験)の成績のみで合否を判定します。



立命館アジア太平洋大学

後期方式 全学部

●2教科型(英語・国語)



共通テスト+面接方式 「大学入学共通テストの得点+面接により、基礎学力や意欲、適性を総合的に評価する」方式 全学部

大学入学共通テストの得点(300点)と面接の得点(100点)により、基礎的な学力に加えて志望学部への興味・関心や入学後の学修意欲等を総合的に評価します。なお、大学入学共通テストの得点率が60%(合計得点180点)以上であることが合格の必要条件です。

大学入学共通テストの得点のみで合否を判定する入試

共通テスト方式

大学入学共通テストの得点のみで合否を判定します。

立命館大学



立命館アジア太平洋大学

